

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社なんてん 共働サービス	代表者	中村 定義	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・おとしよりの側に立った支援 ・地域も一体化となった運営 ・地域の方に向けた百歳体操を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅看取りの支援 ・知的障がいのあるスタッフ
事業所名	秋桜舎	管理者	園 千秋			

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	1人	1人	1人	1人	2人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・ミーティング内で自己評価の理解を深める。	・人手不足もあり、定期的なミーティングが開催出来ず実行出来なかった。	・特になし	・自己評価の理解が充分でないスタッフに対して、管理者などが随時、相談に応じる。
B. 事業所のしつらえ・環境	・引き続き、建物間の雨よけを検討する。	・事業収支がマイナスだった為、実行出来なかった。	・特になし	・スタッフルームと事務所のエアコンの交換。
C. 事業所と地域のかかわり	・外で出会う地域の方々を気にかける。	・目標の意図や十分にスタッフ間で共有出来ていなかった。	・特になし	・おとめクラブとの交流会を開催する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・担当民生委員さんに、こすもすだよりを渡しに行く。	・秋桜舎の管理・運営に混乱があり、実行出来なかった。	・特になし	・すでに行っている事例をとりまとめる。(地域支援について)
E. 運営推進会議を活かした取組み	・窓からの「ただいま」「おかえり」を続ける。	・実行出来た。	・特になし	・運営推進会議を年に1回樹林で行う。
F. 事業所の防災・災害対策	・非常時のお一人暮らしの方の安否確認・避難方法などのリストを作る。	・リストの作成は出来た。実際に	・特になし	・非常時の食料等の備蓄について検討する。